

旧広島陸軍被服支廠の活用に関する検討状況

1 現状・背景

旧広島陸軍被服支廠の活用について、実現可能性のあるアイデアを「活用の方向性」として複数案取りまとめるため、有識者で構成する「活用の可能性に係る懇談会」と幅広い世代の県民等で構成するワークショップを開催し、議論・検討を進めている。

2 実施状況

- ・第1回懇談会（令和3年11月10日実施）
懇談会の進め方やワークショップの進め方等について
- ・第2回懇談会（令和4年7月26日実施）
被服支廠の歴史や価値を踏まえた活用を進めるためのポイントなどについて
- ・第3回懇談会（令和4年3月22日実施）
被服支廠の活用を進めるための検討のポイント・基本的な方針について
- ・第4回懇談会（令和4年7月24日実施）
活用に向けた基本的な考え方・具体的なアイデアについて
- ・第1回ワークショップ（令和4年1月30日実施）
活用における重要な視点及び活用アイデアに関する意見交換
- ・第2回ワークショップ（令和4年3月13日実施）
被服支廠の活用の検討に当たって必要な視点に関する意見交換
- ・大規模ワークショップ（令和4年4月17日実施）
被服支廠の活用に向けて、大切にしたい考え方や具体的なアイデアに関する意見交換
- ・第3回ワークショップ（令和4年6月11日実施）
具体的な活用アイデアに関する意見交換

3 活用の可能性

活用の可能性及び導入機能・施設の案として以下のようなアイデアが提案されている。

活用の可能性	導入機能・施設
県民が日常的に集う 日常的に憩い、集える空間として使うことができる	平和等をテーマに小さいときから足を運べるような <u>図書館</u> 、 <u>子供図書館</u>
	気軽に子どもが集まって勉強を教えてもらえる、寝泊り付き空間をもつ <u>自習室</u>
	多世代が集まることのできる安心・安全な <u>子育て支援施設</u>
	近隣住民が自発的に使い、交流できる <u>スモールオフィス</u> や <u>サテライトオフィス</u>
	被服支廠を知るきっかけや、愛着を育む場となる <u>遊び場・イベント会場</u>
	流行の先端をいく <u>eスポーツ</u> 、 <u>アーバンスポーツ施設</u>
	地域の出会いの場や対話の場となる <u>多目的ルーム・カフェ等</u>
県民と来訪者が交流する 県民・来訪者ともに気軽に立ち寄り、交流することができる	近隣住民も来訪者も立ち寄りやすい <u>マルシェ</u>
	広島観光の拠点となる <u>観光センター</u>
	建物の周囲を活用した <u>公園や広場空間</u>

活用の可能性	導入機能・施設
平和・広島歴史等について学び、発信する 平和、広島歴史・自然、被服支廠の建築的価値等を学び、継承し、世界に伝えることができる	資料館・博物館 関心のない人にも、平和や歴史等に興味が持てるような
	平和や戦争、核兵器に対する多様な視点を学べる 文学館 や絵画等の ギャラリー
	被服支廠が持つストーリーから平和や継承を考えることができる ピースツーリズムの拠点
次世代につながる様々な学びを提供する 多様な世代が交流しながら学び、活動の拠点として使うことができる	建築物としての価値や魅力に触れながら、建築を学ぶことができる サテライトキャンパス
	若い世代が歴史に触れながら活動できる 教育活動・ボランティアの拠点
	子どもを中心に多様な世代が 遊び、体験しながら学ぶことができる施設
	子どもや若い世代の創造力を高め、未来に向けた学びや創造の拠点となる 学習・研究施設
創造の場を提供する 多様な価値観で創作・表現活動、発表ができる	デザイナーやアーティスト、それを目指す地元の人の活動の場となり、活躍を後押しする アトリエ・工房
	被服支廠の建物の歴史や空間を活かした アート作品の展示施設
	歴史を未来へと繋ぐ AI・IT産業の拠点
	被服を扱っていた歴史を伝承し、未来につなげる ファッション博物館
	大空間や広島にしかない歴史・価値を活かした ホール・劇場
世界とつながる 国内外の人々が被服支廠の建物を通じて平和の大切さを感じることができる	国内外からの来訪者が宿泊し、県民と交流できる 合宿所やユースホステル
	被服支廠が持つストーリーを活かした国際平和をテーマとした会議などが開催できる イベント・コンベンション施設
広島・被服支廠でしかできない体験を提供する 広島（被服支廠）にしかない空間等を活かした、ここでしかできない体験を県民や来訪者に提供している	広島歴史や被服支廠の空間を活かした イベント
	広島歴史・文化等に触れられる 体験施設
	被服支廠以外の遺産も併せ、当時や平和に思いを巡らせる パッケージツアー
	まちの活性化を促す 地域や商店街との連携した取組

【参考】被服支廠に係る検討の進め方について

区分	安全対策・重要文化財指定	活用の方向性検討	
		懇談会	ワークショップ
令和3年度	第1回検討会議(2/7) ・安全対策に係る実施設計及び重要文化財指定に向けた建築物の価値調査の取組状況の確認	第1回懇談会(11/10) ・検討プロセス	第1回ワークショップ(1/30) ・被服支廠に係る情報提供
		第2回懇談会(1/26) ・被服支廠に係る情報提供	第2回ワークショップ(3/13) ・キーパーソンヒアリング ・活用に当たって必要な視点
令和4年度	第2回検討会議(10月予定) ・安全対策に係る実施設計及び建築物の価値調査の中間報告 第3回検討会議(3月予定) ・安全対策に係る実施設計及び建築物の価値調査の結果取りまとめ	第3回懇談会(3/22) ・活用アイデアの提供 ・検討ポイントや基本的な方針	大規模ワークショップ(4/17) ・活用のアイデアの意見交換
		第4回懇談会(7/24) ・活用テーマや活用アイデアの意見交換	第3回ワークショップ(6/11) ・活用のアイデアの意見交換
		懇談会とワークショップの意見交換会(10月予定)	第4回ワークショップ(8/27) ・活用するために必要なことについて意見交換
		第5回懇談会(11月予定) ・活用方法の精査等	第6回ワークショップ(3月予定) ・評価、取りまとめ